

平成30年度 第7回中区協議会

会議資料

【答申事項】

ア 平成31年度中区役所費の予算要求の概要について

【協議事項】

ア 第2期浜松市スポーツ推進計画（案）パブリックコメントの実施について

【報告事項】

ア 平成30年度中区地域力向上事業「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」二次募集の選考結果について

平成30年10月12日開催

中区協議会

第11号様式

諮問事項に対する答申書（案）

中区協議会

件名	平成31年度中区役所費の予算要求の概要について
諮問内容	<p>平成31年度中区役所費の予算要求の概要について諮問するもの。</p> <p>詳細は別紙のとおり。</p>
答申	<p>諮問内容については審議の結果、適切であると認めます。</p>
備考	

平成31年度 中区役所費 予算要求の概要（案）

（単位：千円）

費用項目	31年度当初 要求額A	30年度当初 予算額B	増減 (A-B)	内 容
中区役所費	285,782	294,674	△ 8,892	人件費を除く
区管理運営事業	13,710	38,652	△ 24,942	区役所の運営や公有財産の維持管理等に要する経費
協働センター管理運営事業	112,856	97,873	14,983	協働センターの運営や維持管理等（保守点検、光熱費など）に要する経費
区協議会運営事業	154	154	0	区協議会開催に要する経費（郵便料など）
地域力向上事業	8,317	12,226	△ 3,909	○市民提案による住みよい地域づくり助成事業：4,400千円 ○区民活動・文化振興事業：2,650千円 ○区課題解決事業：1,267千円
行政連絡文書配布事業	101,753	101,228	525	行政連絡文書の配布を自治会に委託するための経費（110,601世帯）
自治会振興事業	48,992	44,541	4,451	○自治会集会所整備助成金：6,000千円 【内訳】・新築（上限8,000千円） 1件 鴨江東町 ・改築（耐震補強無し）（上限3,000千円）1件 住吉 ・改築（耐震補強有り）（上限3,500千円）0件 ○防犯灯設置維持管理助成事業：42,992千円 【内訳】・設置費補助金 7,874千円（共架式 216灯、独立式 69灯） ・維持管理費補助金 電気料 31,332千円（16,818灯） 補修費 3,786千円（139灯）

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項	<input checked="" type="checkbox"/> 協議事項	<input type="checkbox"/> 報告事項
件 名	第2期浜松市スポーツ推進計画（案）パブリックコメントの実施について		
事業の概要 （背景、経緯、 現状、課題等）	<p>【目的】多様化する市民ニーズを的確に捉え、本市の特性を活かしながら、スポーツ振興の方向性を体系的に示し、スポーツ施策をより一層効果的・効率的に推進していくための指針として「第2期浜松市スポーツ推進計画」を策定する。</p> <p>【背景】「スポーツ文化都市 浜松」の実現を目指して策定した「浜松市スポーツ推進計画（H26～H30）」の計画年度終了に伴い、これまでの取り組みを検証し、現状と課題を踏まえて計画の見直しを行った。</p>		
対象の区協議会	全区協議会		
内 容	<p>○計画の基本方針 市民一人ひとりがライフスタイルの一部にスポーツを取り入れ、心身ともに健やかで、豊かな生活を営むことができるまち⇒「スポーツ文化都市 浜松」の実現を目指す。</p> <p>①【するスポーツ】人を元気にするスポーツ！！ 年齢や性別、障がいの有無などに関わらず、誰もがそれぞれのライフスタイルに応じて取り組むことができる多様なスポーツ施策の展開</p> <p>②【みるスポーツ】まちを元気にするスポーツ！！ ラグビーワールドカップ、東京オリ・パラを契機として、大規模スポーツ大会や合宿の誘致等、新たなスポーツコミッションの戦略を形成</p> <p>③【ささえるスポーツ】活力を生み出すスポーツ！！ スポーツ施設の役割や、施設整備の基本的な考え方（コンセプト）を整理</p> <p>○案の公表及び意見募集期間 平成30年10月12日（金）～11月12日（月）</p> <p>○案の公表先 ・スポーツ振興課、市政情報室、区役所、協働センターなどにて配布 ・市ホームページ http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp</p>		
備 考 （答申・協議結果を得たい時期、今後の予定など）	市の考え方公表時期（予定）	平成31年3月	
	施行時期	平成31年4月	
担当課	スポーツ振興課		

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

第2期浜松市スポーツ推進計画

【概要版】

平成31年度～平成36年度

「スポーツ文化都市 浜松」

の実現を目指します！

市民一人ひとりがライフスタイルの一部にスポーツを取り入れ
心身ともに健やかで、豊かな生活を営むことができるまち

◎計画策定の目的

スポーツ推進は、浜松市にとって重要な基本政策です。健康で豊かな生活を支える活力の源であり、手軽に「夢」「感動」を共有できるものです。また、人口減少や少子高齢化の急速な進展に伴う医療費の増加、生活様式の変化に伴う子どもの体力低下や地域社会の絆の希薄さが課題になっている中で、スポーツによる健康増進、体力向上や地域の活性化に対する期待は年々増えています。浜松市の現状や課題を踏まえつつ、浜松市の特性を活かしながら、スポーツ振興の方向性を体系的に示し、スポーツ施策をより一層効果的・効率的に推進していくことを目的として、第2期浜松市スポーツ推進計画を策定しました。この計画を確実に推進していくことで、市民一人ひとりがライフスタイルの一部にスポーツを取り入れ、それぞれの体力や、技術、興味、目的に応じて、気軽にスポーツに親しみ、楽しみ、心身ともに健やかで、豊かな生活を営むことができるまち「スポーツ文化都市 浜松」の実現に努めていきます。

◎計画の位置づけ

「第2期浜松市スポーツ推進計画」は、「スポーツ基本法」第9条に基づく「第2期スポーツ基本計画」を受け、「静岡県スポーツ推進計画」「第2次浜松市総合計画」等と整合性を図るとともに、その他関連する本市の諸計画との整合性を図りました。

◎計画の期間

「第2期浜松市スポーツ推進計画」の期間は、平成31年度からおおむね6年間を見据え、目標年次を平成36年度とし、社会情勢や国の動向、市民ニーズの変化に応じて、各事業の見直しを行っていきます。

◎進捗管理

「第2期浜松市スポーツ推進計画」の進捗管理は、「浜松市スポーツ推進審議会」において実施します。第4章「主な取り組み」に紹介している施策・事業について、前年度に取り組んだ事業の実績を報告して、取り組みの内容や年度目標の達成を評価、検証した上で、課題を把握して今後の取り組みに反映させていきます。

《スポーツ推進スローガン》

いち いち いち
「1・1・1運動」
～1週間に1回以上、
1スポーツをしよう！～

気軽に日常生活に取り入れられる「ウォーキング」やラジオ体操などの健康づくりのための体操などをはじめとする、「1・1・1運動」を推進します。

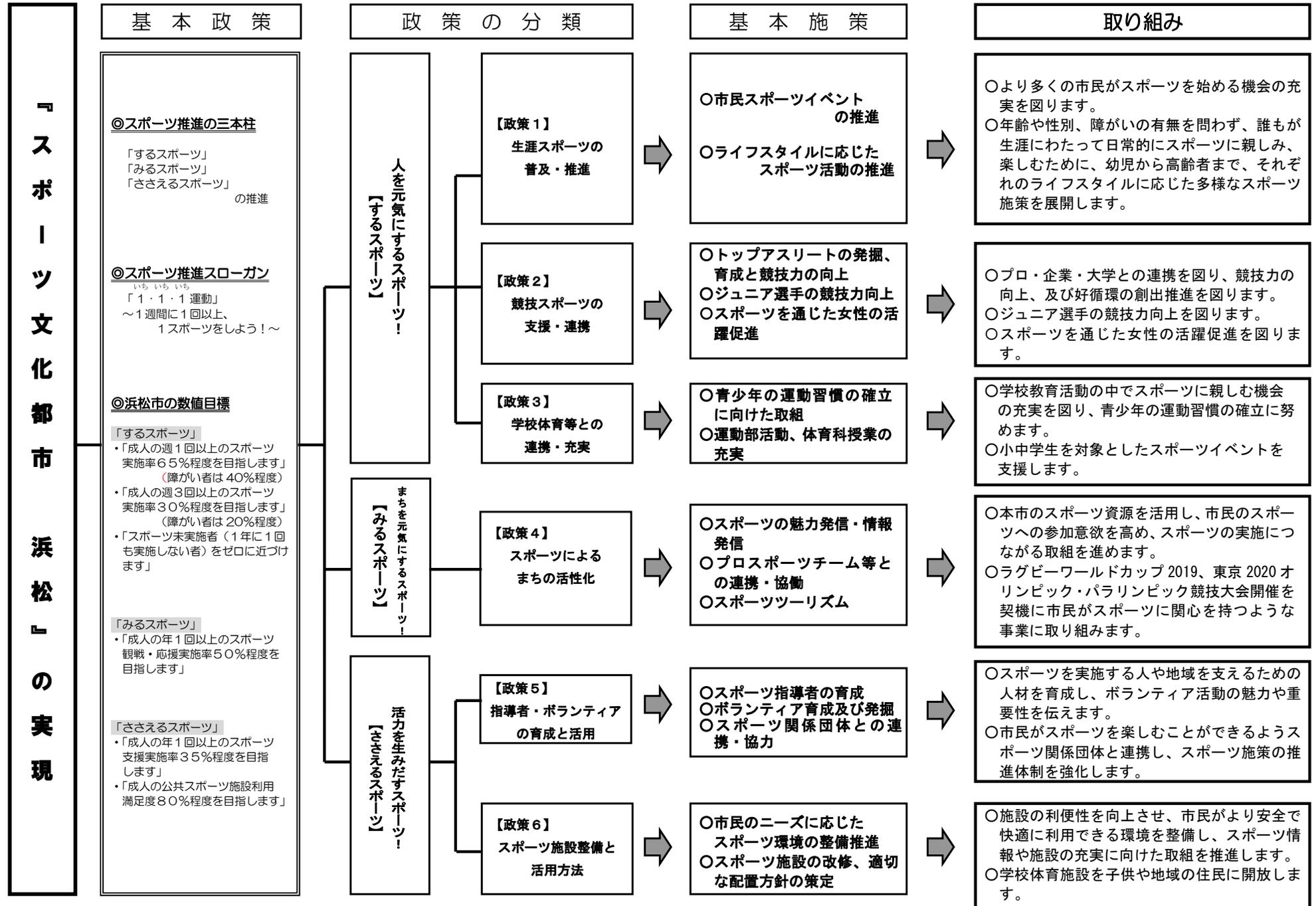
策定 平成31年3月
発行者 浜松市 市民部 スポーツ振興課
〒430-8652
浜松市中区元城町103-2
TEL 053-457-2421
FAX 050-3730-1391



浜松市

『 第2期浜松市スポーツ推進計画 体系図 』

◆計画の期間は、平成31年度～平成36年度までの6年間



第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input checked="" type="checkbox"/> 報告事項
件 名	平成30年度中区地域力向上事業「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」二次募集の選考結果について
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	—
対象の区協議会	中区協議会
内 容	平成30年度中区地域力向上事業「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」の二次募集での提案事業について、第6回(9月)の協議会でご意見をうかがい、採択・不採択を決定したため、その結果を報告するもの。 詳細は別紙のとおり。
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)	
担当課	中区区振興課

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

平成30年度 中区地域力向上事業（助成事業）二次募集提案事業一覧

No.	事業名 団体名	採択 実績	時期・場所等	事業の概要	事業費	補助額 ①	補助額 ②
1	HM358「遠州市場」 一般社団法人 浜松商店界連盟	新規	時期：10/13～3/9 場所：べんがら横丁跡地 参加：1,000人	海外のマルシェをイメージした、誰もが1日中楽しめる「にぎわいの場」の提供。 ○飲食ブース、物販ブース、体験ブースの3本を柱に、遠州地域の農産物の直売、加工品などを販売し、サービスを提供する。 ○さまざまな場所で活躍している出店者が「遠州地域（大井川より西）」をキーワードに実施し、商店界連盟も出店して商店会を紹介する。 ○今昔のお店が揃った場所とし、他業種の繋がりも大切にする。	1,107千円	517千円	517千円
2	かふえ、ど、かもえいおん かもえいおん運営委員会	新規	時期：1/8～1/15 場所：鴨江アートセンター 参加：300人	中区の文化発信施設の中に、期間限定の学び舎ブックカフェを作り、独自に勉強・研究している人たちのための「学びの共有」の場を創る。 ○ブックカフェ：谷島屋書店に協力をいただき、多数の書籍を設置し、市内・県内のカフェ経営者たちに呼びかけ、持ち回りでカフェ業務を行う。 ○カフェ内装飾：市内・県内のアーティストに依頼。 ○勉強会／読書会：国語、社会、理科、音楽、美術など、各科目をテーマに日替わりで勉強会を行う。ユニークな独学研究者をファシリテーターに据える。 ○文化祭：ライブイベントや、パフォーマンスなどで自由参加型の場を作り「ハレ」の日の参加者同士の文化交流を図る。	394千円	197千円	不採択
合計					1,107千円	714千円	517千円